科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER30 1S5 English Reading			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 松田 英男		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	月1	配当学年	１回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

論説文を中心に、英語を正確に理解する能力の強化を図ります。朗読音声、参考資料の映像／音声なども活用し、総合的な実力を養います。

[到達目標]

科学を中心とする論説文を高速かつ的確に読みこなす。自然な速度の講演に対応できる。文字テクストを見ずに朗読音声だけで内容を理解できることが目標です。

[授業計画と内容]

論理展開に注意しながら、精読 & 速読します。 十分な予習のみならず、一定レベルの英語力と忍耐力が必要です。単語・熟語はしっかり覚えなければなりません。

教科書については初回から必ず用意しておくこと。２回目以降、各自で読んでいることを前提に、ある程度とばしながら先に進みます。

教科書の構成は以下の通りです。各章それぞれ２回くらいで読みたいところ。

Chapter 1 What is astrobiology?
Chapter 2 From stardust to planets, the abodes for life
Chapter 3 Origins of life and environment
Chapter 4 From slime to the sublime
Chapter 5 Life: a genome's way of making more and fitter genomes
Chapter 6 Life in the Solar System
Chapter 7 Far-off worlds, distant suns
Chapter 8 Controversies and prospects

教科書の音声によるヒアリング訓練も行います。

尚、プリントについては、原則として配布せず、受講生がWeb上のページから各自ダウンロード＆印刷して用意する方式です。従って、きちんと準備する整理能力と基礎的な情報処理能力が求められます。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

小テストが60パーセント、平常点が40パーセント。総合して評価します。定期試験はありません。

英語リーディング ER30(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER30(2)

出席そのものよりも、内容を重視。発表がポイントです。

３回以上欠席した場合は、成績評価の対象とはなりません。遅刻は欠席に準じた扱い。座席指定を行います。

[教科書]

David Catling 『Astrobiology』（**オックスフォード大学出版局**）ISBN:9780199586455（**音声ファイルについては** Amazon **等で各自用意すること。**）

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

（関連ＵＲＬ）

http://www.eonet.ne.jp/~wildbird/H29.html

[授業外学修（予習・復習）等]

事前に丁寧に読んでおくこと。本文を正確に理解するのみならず、朗読音声などについてもしっかり聴くこと。

[その他（オフィスアワー等）]